

政策体系	基本目標名	02	新たな流れの創造による賑わうまちづくり	施策主管課長	観光推進課
	政策名	01	観光とコンベンションによる賑わいと活力あるまちづくり		
	施策名	01	ひとを集める観光戦略の展開		
施策関係課	広報ブランド推進課、市民生活課、産業政策課、農政課、農山村振興課、文化推進課、スポーツ推進課、文化財課			石川 順一	

1. 施策の目的と成果把握

施策の目的「対象」	この施策は、誰、何を対象としているか	対象指標				単位	R4	R5	R6	R7	成果指標設定の考え方	
	①国内に居住する人(関東地方) ②アジアの観光客 ③市民(市内事業所を含む)	① 関東地方1都6県の人口	千人	43,535	-		-	-				
施策の目的「意図」	この施策によって、「対象」をどういう状態にするのか ①②佐野市を訪れてもらう。 ①②佐野市に宿泊してもらう。 ③おもてなしの心で観光客を受け入れる。	成果指標(意図の達成度を表す指標)				区分	単位	R4	R5	R6		R7
		① 市の観光客入込数	目標	千人	8,500	8,600	8,700	8,800				
		② 市の観光客宿泊数	目標	人	6,429	-	-	-				
		③ 外国人宿泊数	目標	人	1,000	1,100	1,200	1,300				
		④ 観光ボランティアガイド協会の登録人数	目標	人	40	40	50	50				
			実績		30	-	-	-				
												① 栃木県観光客入込数・宿泊数推定調査結果
												② 栃木県観光客入込数・宿泊数推定調査結果
											③ 栃木県観光客入込数・宿泊数推定調査結果	
											④ 佐野市観光ボランティアガイド協会会員名簿	

2. 基本事業の目的と成果把握

基本事業名	対象	意図	成果指標	区分	単位	R4	R5	R6	R7	基本事業名	対象	意図	成果指標	区分	単位	R4	R5	R6	R7	
積極的な誘客を図る観光戦略の推進	①国内に居住する人 ②アジアの観光客	①②本市の魅力を知ってもらい、来訪、宿泊してもらう。	① 来訪者満足度	目標	%	92	95	95	95	インバウンド誘客の強化	①市内事業所 ②アジアの観光客	①受入環境を整備してもらう。 ②本市に来訪、宿泊してもらう。	① ハラル対応事業者数	目標	店	22	23	23	24	
			② リピーター率	目標	%	77	78	79	80				② 外国人宿泊数	目標	人	1,000	1,100	1,200	1,300	
			③ 広域での連携事業数	目標	事業	17	17	18	18				③	目標						
			④	目標									④	目標						
コンベンション事業の推進	①関連イベント ②関連作品	①本市で開催する。 ②本市で撮影する。	① コンベンション事業数	目標	事業	8	9	10	10	おもてなしの心の醸成	①市民	観光客に対するおもてなしの心が醸成されている。	① 観光ボランティアガイドの活動回数	目標	回	40	50	70	90	
			② ロケ誘致件数	目標	件	23	25	28	30				② まちの駅の数	目標	箇所	35	43	50	55	
			③	目標									③	目標						
			④	目標									④	目標						

3. 施策及び基本事業の目標達成度評価

施策	令和4年度施策の取組方針		施策の取組方針・成果指標達成状況			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>「新しい生活様式」に沿いながら、栃木県や近隣市町及び観光協会と連携して広域的で効果的な観光情報の発信に取り組む。</li> <li>両毛ムスリムインバウンド推進協議会を中心に企業や地域と連携し、インバウンド受入態勢の充実に取り組む。</li> <li>コンベンション事業及びフィルムコミッション事業の推進を図る。</li> <li>観光ボランティアガイドの活用促進を図るため、養成講座や視察研修等を通して「おもてなしの心」の醸成と観光ボランティアガイド育成・増員に努める。</li> <li>観光地域づくりを行うための観光地域づくり法人(地域DMO)と連携し、観光誘客の仕組みづくりに取り組む。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 全て達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成	<input type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input checked="" type="checkbox"/> 全て未達成	【施策の取組方針達成状況】 ・栃木県や両毛地域の各自治体と連携し観光情報の発信に取り組んだ。 ・両毛ムスリムインバウンド推進協議会は、活動を休止した。訪日ムスリムインバウンド地域おこし協力隊を雇用しインバウンド受け入れ態勢の充実に取り組み始めた。 ・DMOとコンベンション事業を推進した。地域おこし協力隊員を配置し、フィルムコミッション事業を推進した。 ・観光ボランティアガイドの養成講座を実施し、7名が修了した。 ・地域DMOと観光誘客の仕組みづくり(各種データの収集・分析に基づき、ターゲット層を明確化し、そのターゲット層を呼び込むための戦略)に取り組んだ。佐野市観光協会が地域DMO(観光地域づくり法人)に登録された。 【成果指標達成状況】 ・観光入込客数、観光宿泊客数、外国人宿泊客数は、目標に対してそれぞれ75.6%、94.9%、52.1%と一部増加に転じているものの、目標達成にはいたらなかった。 ・観光ボランティアガイド協会の登録人数は、昨年と比し減少したため、目標達成には至らなかった。		
基本事業	基本事業名	令和4年度基本事業の取組方針	基本事業の取組方針・成果指標達成状況	基本事業名	令和4年度基本事業の取組方針	基本事業の取組方針・成果指標達成状況
	積極的な誘客を図る観光戦略の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>栃木DCをきっかけとした本市における観光誘客の仕組みづくりについて、地域DMOなどの観光関連団体等と連携し、本市への観光入込客数・宿泊者数の増加と来訪者満足度のアップを図る。</li> <li>近隣市町、関係機関と連携した広域的かつ効果的な観光キャンペーンの実施等、本市の観光情報・魅力を発信する。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 【基本事業の取組方針達成状況】 ・地域DMOが主催する佐野市観光地域づくり協議会に参画し、多様な関係者と観光の現状を協議し、課題を洗い出した。 ・両毛地域・東武鉄道観光誘客連絡会議、「本物の出会い栃木」協議会、アンテナショップ協議会、三義山連携構想に参加し、都内などで観光キャラバンを実施した。 【成果指標達成状況】 ・来訪者満足度、リピーター率は目標を達成した。 ・広域での連携事業数は、新規がなかったため目標を達成出来なかった。	インバウンド誘客の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>両毛ムスリムインバウンド推進協議会や企業等と連携し、インバウンド向けの情報発信や受入態勢の充実を図る。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input checked="" type="checkbox"/> 全て未達成 【基本事業の取組方針達成状況】 ・JNTOにより、佐野市観光協会が外国人観光案内所の認定を受けた。 ・栃木県国際観光推進協議会に参画した。 ・外国人おもてなし英会話セミナーを開催した。 ・英語版佐野ラーメンマップを制作、配布した。 ・インバウンド向けモニターツアーを実施した。 ・訪日ムスリムインバウンド地域おこし協力隊員を雇用了。 【成果指標達成状況】 ・ハラル対応事業者数は、閉店や提供をやめた店舗があり、目標を達成出来なかった ・外国人宿泊数は、新型コロナウイルス感染症に関する水際対策の緩和があり、昨年より増加したが目標を達成できなかった。
コンベンション事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光地域づくり候補法人(地域DMO)と連携し、コンベンション事業を誘致する。</li> <li>ロケを積極的に誘致し、ロケ地の情報をSNS等を介して全国に発信する。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 全て達成 <input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 【基本事業の取組方針達成状況】 ・観光地域づくり法人(地域DMO)と連携し、コンベンション事業を誘致することは出来なかった。 ・フィルムコミッション事業を推進するため、地域おこし協力隊員を配置し、ロケ地一覧やロケ実績を情報発信、ロケ地選定の協力、公共施設等の使用申請等を行った。 【成果指標達成状況】 ・コンベンション事業数は、12件で目標を達成出来なかった。 ・ロケ誘致件数は、19件で目標を達成出来なかった。	おもてなしの心の醸成	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光客に対する「おもてなしの心」の醸成と広域的な観光案内ができる観光ボランティアガイドの育成・増員を図り、観光ボランティアガイドの利用促進を図る。</li> <li>観光客と市民の交流促進を図るため、新たな「まちの駅」設置と駅間の連携強化を図る。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 全て達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 全て未達成 【基本事業の取組方針達成状況】 ・観光ボランティアガイドの養成講座を11回開催し、7人会員が増えた。観光案内実施回数は46回(昨年度比+43回)で、従事者は延べ124名(昨年度比+115名)であった。 ・まちの駅は新たに1か所増えた。パンフレットやのぼり旗の制作、まちの駅通信の発行し、どまんかフェスタ佐野2022へ出展のほか、駅間の連携強化を図った。 【成果指標達成状況】 ・観光ボランティアガイドの活動回数は、新型コロナウイルス感染症に関する影響で、大型観光バスでのツアーが減少したため、依頼が減少し、目標を達成することが出来なかった。 ・まちの駅数は、1駅加入したため目標を達成することが出来た。	

4. 施策の基本情報

施策の基本情報	社会情勢変化、国・県の動向、市民・議会意見等	施策の成果向上に向けての役割分担		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>2022年10月に「いちご一会とちぎ国体」及び「いちご一会とちぎ大会」が開催された。</li> <li>新型コロナウイルス感染症拡大の防止のため、入国制限が強化されていたが、徐々に規制が解除されていた。</li> <li>国内においても、段階的に行動制限が緩和された。</li> </ul>	市民	事業所	行政
	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の魅力を伝える。</li> <li>フィルムコミッション事業にエキストラとして協力する。</li> <li>おもてなしの心で観光客を受け入れる。</li> <li>観光ボランティアとして協力する。</li> <li>外国人旅行者への理解を深める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ロケ地の提供などフィルムコミッション事業に協力する。</li> <li>旅行者のニーズに対応した製品の開発やサービスを提供する。</li> <li>行政と積極的に連携する。</li> <li>まちの駅に登録する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>広域連携による観光誘客策を検討する。</li> <li>事業者や関係機関と連携し、観光プロモーションを行う。</li> <li>効果的な誘客策を実施する。</li> <li>「新しい生活様式」に沿った受入環境を整備する。</li> <li>おもてなしの心の普及、啓発をする。</li> </ul>	

5. 施策全体の総括・今後の課題・今後の方向性

施策の成果実績と施策の基本情報及び施策コストに関する全体総括	今後の課題	今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の接種率の上昇等による移動行動制限の緩和により、施策の成果指標においてはプラスに作用し、観光入込客数は前年比1.1%減となったが、観光宿泊客数が39.2%増、外国人宿泊18.9%増となった。しかし、コロナ禍以前の状況にはなっていない。目標に達していないため、広域での連携事業により、観光入込客数を増加させる必要がある。</li> <li>両毛ムスリムインバウンド推進協議会は活動停止状態となった。</li> <li>訪日ムスリムインバウンド地域おこし協力隊員を配置した。</li> <li>外国人宿泊数は目標に大きく及んでいない。施設の受入態勢が整っていないことが要因となっている。</li> <li>フィルムコミッション事業において、ドラマの撮影等を誘致した。また、ホームページやSNSにおいて情報発信した。観光誘客と組み合わせた取り組みができず、ロケ誘致件数は目標に届かなかった。</li> <li>コンベンション事業において、地域DMOと連携し、大会等の誘致に取り組んだ。今後も観光客を増加させるため、より多くのコンベンション事業を展開する必要がある。</li> <li>観光ボランティアガイド数と活動回数が目標に対し低い状態となっている。</li> <li>令和5年3月31日に佐野市観光協会が地域DMO(観光地域づくり法人)に登録された。</li> <li>インバウンドを増加させるにあたり、市を訪れる外国人の行動パターンなどの分析ができていない。</li> <li>「ひとを集める観光戦略の展開」部分の令和4年度決算額は、約4,622万円で、令和3年度決算額約2,771万円に対し1,851万円増加した。理由としては、佐野市観光協会の新型コロナウイルス感染症対策支援と三義山大文字焼きの廃止に伴う原状回復支援と令和4年度に実施したどまんかフェスタ佐野、うんめえもまつり開催支援に関する支出が増加によるものである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【令和5年度で解決する課題】</li> <li>・特になし</li> <li>【令和5年度以降にも引き継がれる課題】</li> <li>①県や近隣市町や関係機関と連携した広域的かつ効果的な観光情報の発信</li> <li>②アフターコロナを見据えたインバウンド誘客の受入態勢の充実</li> <li>③ロケの積極的な誘致とフィルムコミッションで支援した作品によるロケ地巡りによる観光誘客</li> <li>④コンベンション事業による観光誘客</li> <li>⑤観光ボランティアガイドの育成・増員と活用</li> <li>⑥地域DMOと連携した観光誘客の仕組みづくり</li> <li>【令和6年度重点課題】</li> <li>⑦クリケットを活用したインバウンドの研究と推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①栃木県や近隣市町、観光事業者や鉄道事業者等と連携した広域的な観光PRを実施し、本市の魅力を発信する。</li> <li>②アフターコロナを見据え、地域おこし協力隊員、企業と連携し、飲食、宿泊施設等の外国語対応を推進する。</li> <li>③フィルムコミッションのホームページの内容を充実させることや、SNSを活用した本市の魅力発信を行い、ロケの誘致及び誘客を図る。</li> <li>④地域DMOと連携し、交通の利便性をPRし、コンベンション事業を誘致することで、観光誘客を図る。</li> <li>⑤観光ボランティアガイドのスキルアップのため、オリジナルガイドや自主勉強会、視察研修を行う。</li> <li>⑥地域DMOと連携し、ライトアップ事業等を実施し、観光誘客を図る。</li> <li>⑦佐野市国際クリケット場を活用する外国人に対し、嗜好調査を実施し、本市を訪問した際の行動パターンや嗜好品を把握する。嗜好調査をまとめ、業種別リスト及びマップを作成し、HP等により発信し、本市での経済行動につなげる。</li> </ul>